

I 法人本部事業報告

令和1年度、社会福祉法人共栄会の各事業所が、適正かつ安定的に運営され、地域のニーズに応える質の高い障害福祉サービスの提供、安心して働ける職場環境の保持に向けて、下記の通り法人理事会及び評議員会を開催しました。また、適時法人監事による監査を受け、適正な運営に努めたことを報告いたします。

1、 理事会・評議員会

開催日	承認議案・報告事項
6月5日	理事会 (1) 決議事項 議案第一号 平成30年度事業報告 議案第二号 平成30年度決算報告・監査報告 議案第三号 社会福祉充実計画について 議案第四号 定款変更について 議案第五号 理事・監事改選について 議案第六号 定時評議員会開催日について 議案第七号 その他
6月20日	評議員会 (1) 報告事項 平成30年度事業報告 (2) 決議事項 議案第一号 平成30年度決算報告・監査報告 議案第二号 社会福祉充実計画について 議案第三号 定款変更について 議案第四号 理事・監事改選について
6月20日	理事会 議案第一号 理事長、業務執行理事の選任について 議案第二号 評議員選任・解任委員の欠員の補充について
10月31日	理事会 (1) 決議事項 議案第一号 令和元年度第一次補正予算(案) 議案第二号 障害者グループホーム新築工事について 議案第三号 その他 (2) 報告事項 ①令和元年度上半期事業・決算報告 ②理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告

3月24日	理事会 (1) 決議事項 議案第一号 令和元年度 第二次補正予算 (案) 議案第二号 令和2年度 事業計画 (案) 議案第三号 令和2年度 当初予算 (案) (2) 報告事項 理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告
-------	--

2、 主な事業

R元年5月27日 監事監査
R元年6月5日 令和元年度 第一回 理事会
R元年6月20日 令和元年度 第一回 評議員会
6月20日 令和元年度 第二回 理事会
R元年10月31日 // 第三回 理事会
R2年3月24日 // 第四回 理事会

3、 研修参加等

R元年5月23日 社会福祉法人経営者セミナー (理事長・業務執行理事参加)
R元年8月27日 経営協セミナー (業務執行理事参加)
R元年9月12日 全国経営協大会 (理事長参加)
R元年9月24・25日 全社協セミナー (業務執行理事参加)
R元年12月18日 社会福祉法人経営者セミナー (理事長参加)

II セルフ弥生

1、概要

令和元年度は、平均工賃月額が 30,000 円を上回ることにより前年度と同額の基本報酬を獲得し、かつ平均利用者数及び作業の受注が安定していたことにより前年度並みの収入を得ることが出来ました。令和 2 年 3 月 31 日現在で定員 20 名に対して契約者数 21 名となり、年度を通して日々平均 21 名の利用者が通所し作業に従事しました。

支援の現場においては、利用者の高齢化、重度化に伴い、高工賃の支給が厳しくなる状況に直面しつつ、作業内容の検討や若年層の育成・活躍等により、ほぼ前年度並みの工賃を支給することが出来ました。また、若手職員を配属し、令和の活力ある支援スタイルの形成に向けて、体制強化を図りました。作業の調整と支援の拡充から計画的に土曜営業を行いました。自主製品である木工作業については、前年度に続き、売れるモノづくりを意識した製品開発と合わせて、街中店舗への委託販売や地域の祭事にて販売を行うなど積極的に販路拡大に取り組みました。また、毎年恒例の「親子木工体験教室」を行い参加者から好評を得ました。職員研修については福祉分野の研修のみならず、働き方改革の一環として、自己啓発セミナーやメンタルヘルス研修等職場環境の改善につながる研修に取り組みました。施設内では必要な知識とスキルの向上を図り、介護技術、防災、権利擁護及び感染症対策等自主的に勉強会を開きました。

さくらワークヒルズ・あさひ園と合同で納涼祭を開催するなど、法人内の交流、連携を深める機会を設けました。

年度終盤は新型コロナウイルス感染対策のため、レクリエーションや所外研修を中止し、利用者・職員の健康チェックや消毒等、所内で感染予防対策に全力を注ぎました。

2、職員配置

	管理者	サービス管理責任者	支援員	調理員
就労継続支援	1	1	職業指導員 1、生活支援員 2、工賃達成指導員 1	1

【事業所運営の重点事項】

- ① 地域の奉仕作業の他、定期的に近隣の美化運動に取り組んだ。また地元の夏祭り、文化祭に参加し、地域に根差した障害福祉サービスの確立に努めました。支援学校の在校生を対象とした木工教室を開きました。
- ② サービス管理責任者には現任研修に参加を促すなど、個別支援計画の充実に向けてスキルアップの機会を設けました。
- ③ 利用者の意思を尊重しながら、サービス管理責任者を中心に、利用者の生活面・作業面のパワーアップに向けての支援体制づくりに努めました。
- ④ 職員の資質向上を目的として県内外の研修への積極的参加を促しました。また、施設内研修として、他事業所と合同で防災や介護実技の研修に取り組むほか、講師を招いて人材定着支援研修会を開くなどの内部研修を増やしました。

- ⑤ 利用者個々の適性にあった作業内容を考え、作業量アップに努めました。
- ⑥ 障害者虐待についての研修など権利擁護に努めました。

3、利用者受入状況

① 利用者状況（令和2年3月末日現在）

障害程度区分	6	5	4	3	2	1	なし	合計
	平均年齢 44.6 歳							21
男性			1	3	1	2	8	15
女性			1		1		4	6

② 利用状況（0日/月の利用者を除く）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
定員	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
在籍	24	24	24	24	24	24	24	24	23	23	22	21	
開所日数	22	22	22	22	20	21	23	22	21	21	20	23	259
延べ利用者	484	471	483	500	415	460	504	451	446	419	382	431	5446
稼働率(%)	110	107	109	113	103	109	109	102	106	104	95	93	105
利用率(%)	91	89	91	94	86	91	91	85	92	86	86	89	89

稼働率...延べ利用者 ÷ (開所日数×定員) 利用率...延べ利用者 ÷ (開所日数×在籍)

③ 入退所状況

就労継続支援

	新卒	施設移動	在宅	企業等	その他	合計
新規利用者						
退所利用者		3				3

④ 通所方法（令和2年3月末現在）

自力通所（家族送迎含）	送迎車利用	公共交通機関+送迎車	合計
11	9	1	21

4、作業収入・工賃支給

① 令和元年度作業種目別（取引企業）実績表

単位 円

受注先	年間収入	昨年度	備考
向陽産業	3,735,100	4,132,763	
山本光学	2,661,837	2,249,685	内さくらワークヒルズ¥827,448
明豊金属	1,323,644	1,124,428	内材料費¥1,080
ノバフォーム	474,974	392,005	
木工事業	718,920	610,258	内材料費¥104,845
調理事業	2,330,160	2,451,690	内材料費¥1,118,787
その他	340,515	322,576	内材料費¥53,537 受取利¥329、イベント出店等

	11,585,150	11,283,405	前年比¥301,745 増額
--	------------	------------	----------------

②令和元年度利用者平均工賃 時間給 282 円 (平均月額 32,866 円)

5、職員研修実施状況

外部研修受講 16 名

内部研修実施 感染症防止、虐待防止、介護技術、人材定着支援

6、地域・関係機関との連携

① 家族 : 個別懇談会、納涼祭

② 地域 : 勝部地域清掃、美化運動、勝部納涼祭、城東むかしまち参加

③ 実習生・ボランティア : 介護等体験実習生) 美作大学 2 名

夏ボランティア 北陵中学他 4 名

令和元年度 セルフ弥生 行事

平成31年

4月12日(金)

4月レクリエーション (お花見会)
(セルフ弥生・さくらワーク合同レク)
介護研修 (施設内研修)
(セルフ弥生・さくらワークヒルズ合同)

18日(木)

春の防災訓練

令和元年

5月24日(金)

春のレクリエーション (島根周遊)

30日(金)

人材定着支援研修 (外部講師)
(セルフ弥生・あさひ園・さくらワーク合同)

6月1日～2日 (土～日)

農福マルシェ

2日(日)

ふれあいスポーツ大会

7月7日(日)

津山地域連絡協議会合同企画出店
(岡山県手をつなぐ育成会主催 あいあい)

8日～12日 (月～金)

利用者健康診断

14日(日)

勝部町内納涼祭

18日(木)

イーストランド出店

22日～24日 (月～水)

夏ボラ受入 (2名)

26日(金)

7月レクリエーション (共栄会合同納涼祭)
(セルフ弥生・あさひ園・さくらワーク合同)

29日～31日 (月～水)

夏ボラ受入 (2名)

8月3日～4日 (土～日)

ごんご祭り出店 (共栄会)

5日～9日 (月～金)

介護等体験受入 (2名)

10日～15日 (土～木)

お盆休み

25日(日)

親子木工教室 (午後)

勝部町内環境整備参加

9月9日～13日 (月～金)

介護等体験受入 (2名)

11日(水)

信金ビジネス交流会

20日(金)

9月レクリエーション (ボーリング)

10月1日(火)

赤い羽根共同募金街頭募金活動

4日(金)

赤い羽根共同募金街頭募金活動

26日～27日 (土～日)

農福マルシェ

11月3日(日)

城東むかし町出店

17日(日)

勝部防災訓練

20日(水)	防災訓練 (セルプ弥生・さくらワークヒルズ合同) 共栄会合同職員会議 (セルプ弥生・あさひ園・さくらワーク合同)
22日(金)	秋のレクリエーション (真庭市周遊)
12月2日(月)~6日(金)	ふれあい作品展 (津山市役所)
5日(水)	市役所物販
13日(金)	クリスマス会 (鶴山ホテル) (セルプ弥生・さくらワークヒルズ合同)
28日(土)~1月5日(日)	冬期休業
令和2年	
1月6日(金)	仕事始め 1月レクリエーション(初詣 勝部神社参拝) 感染症研修 (施設内研修) (セルプ弥生・あさひ園・さくらワーク合同)
15日(水)	とんど (セルプ弥生・さくらワークヒルズ合同レク)
2月3日(月)	2月レクリエーション(節分 豆まき)
24日(月)	津山地域連絡協議会合同企画出店 (岡山県手をつなぐ育成会主催 あいあい)
2月25日(火)~3月7日(土)	利用者家族個別懇談
3月19日(木)	3月レクリエーション(イチゴパフェ作り)

Ⅲ さくらワークヒルズ

1、概要

令和2年3月31日現在で、就労継続支援B型事業は定員24名に対して契約者数29名、就労移行支援事業は定員6名に対して3名の契約者数となっています。利用者を確保していくためには、送迎希望者が増えていることから送迎便を増やす必要があります。元年度給付費収入は、前年度実績により報酬単価が上がったことにより相応な増収となりました。

就労継続支援B型事業については、取引企業数を増やし、新たな作業に取り組むことで利用者の意欲向上に繋がり、利用者数の減少にもかかわらず前年度並みの工賃支給を達成しました。また菓子製造部門では「おかしBOX」「いちおし商品」と県民局や岡山セルフセンターの協力を得ながら少しずつ受注規模を拡げています。

就労移行支援事業については、利用者・職員の日々の取組に加え、ハローワークや津山就業・生活支援センター等との協働により2名が一般企業に就職出来ました。また、6月、10月には誕生時支援学校の就労アセスメント20名、一般の就労アセスメント5名を実施し、合計25名のアセスメントに取り組みました。

「ふくわらい工房」は、地域やご家族の方々との交流の場としても活用しており、春のイベントや創業祭、さらに月一回の「ふらっとカフェ」では高齢者の方々に好評をいただいております。来年度は月二回の開催を予定しています。

日中一時支援事業は、支援学校生徒の方々等が土曜日、長期休暇に利用されました。

新しく2名の若い職員が加わり職員の年齢層の幅が広がったことで相互理解を深め、より支援力アップに繋がるよう外部研修への参加に加え、職員間の情報共有の強化により、統一した支援の提供に努めました。

法人内の交流、連携を深める機会として、セルフ弥生・あさひ園との合同納涼祭、またセルフ弥生との合同クリスマス会の開催、さらに施設内合同研修会も開催しました。

施設の透明性を実現するため、外部からの支援者として、ボランティアや資格取得に向けた大学生の施設実習生を3名受け入れました。

さくらワークヒルズは、利用者の方々が「支援を受けながらの自己決定・自己実現」を目指してもらえるよう、しっかり様子を見させてもらい、傾聴しながら伴走者として必要な支援を実施することを目指していきます。

2、職員配置

	管理者	サービス管理責任者	支援員	調理員
就労移行支援	1	1	就労支援員1、職業指導員1、生活支援員1	1
就労継続支援			職業指導員2、生活支援員1、工賃達成指導員1	

【事業所運営の重点事項】

- ① 就労継続支援（B型）について、利用者個々の特性を理解しそれぞれが有する能力を引き出しながらさらに社会的な自立に繋がるよう必要な訓練を行いました。

- ② 利用者の意向、能力に沿った作業種目の提供に努め、快適な作業環境に配慮しながら工賃向上計画に沿って、生産性や効率を意識した取り組みを行いました。
- ③ 就労移行支援について、施設外就労や企業見学に取り組みました。また支援学校の生徒や対象の障がい者の方々に対して就労アセスメントを行いました。
- ④ 自主製品作業については、行政や企業の粗品として手作り商品の受注に加え、県民局での「いちおし商品」(菓子類)の受注販売に取り組みました。
- ⑤ 事業所と保護者の相互理解を図る為、保護者会の実施や特定のご家族との交換ノートを利用する事で、情報交換と共にご家庭での利用者の状況、またご家族の意向の確認に努めました。
- ⑥ 日中一時支援事業により、支援学校との繋がり強化を図りながら将来的に利用者数増へ繋げていきます。
- ⑦ 資格取得(保育士、社会福祉士)に向けての実習施設として大学生の受け入れを行い、開かれた事業所作りに取り組みました。
- ⑧ ふくわらい工房記念祭、ごんごまつりへの出店等により地域の方々との交流の機会を増やし、事業所に対する理解と協力を得ました。さらにノウフク野外マルシェ(岡山駅東口にて)に2回出店し、県南で農産加工品の販売・PRや障がい福祉への理解増進を図りました。
- ⑨ ふくわらい工房にて「ふらっとカフェ」を月1回開催し、近隣在住の高齢者の方々への憩いの場を提供し、障がい者の方々との交流の機会を通して相互理解を深めました。
- ⑩ 年2回の防災訓練を実施し、利用者、職員の防災に対する意識の維持・向上を図り、実践を通して防災計画に沿って安全確保、被害の防止・軽減を図る事を再確認しました。
- ⑪ フードバンクより食材を頂く事で、食事提供の充実を図りました。

3、利用者受入状況

① 利用者状況 (令和2年3月末日現在)

障害支援区分	6	5	4	3	2	1	なし	合計
就労継続支援	平均年齢 32.9 歳							29
男性		1	3	4	1	1	8	18
女性		1	2	3	1		5	11
就労移行支援	平均年齢 24.3 歳							3
男性							2	2
女性							1	1

② 利用状況 (0日/月の利用者を除く)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
就労継続支援	定員	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24		
	在籍	31	31	31	30	30	30	30	30	30	27	27		
	開所日数	22	22	23	24	20	21	23	22	21	21	20	23	260
	延べ利用者	529	515	517	569	473	502	529	513	492	477	441	518	6,075
	稼働率(%)	100	98	94	99	99	100	96	97	98	95	92	94	97
	利用率(%)	78	76	73	79	79	80	77	78	78	76	82	83	79

就労移行支援		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	定員	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
	在籍	6	5	11	11	6	5	19	19	6	7	6	5		
	開所日数	20	19	20	22	18	19	21	20	20	19	18	21	234	
	延べ利用者	91	94	114	111	95	93	223	108	103	96	69	71	1268	
	稼働率	76	82	95	84	93	82	177	100	86	84	64	56	90	
	利用率	76	99	52	46	93	98	56	32	86	72	64	68	70	

稼働率...延べ利用者 ÷ (開所日数×定員) 利用率...延べ利用者 ÷ (開所日数×在籍)

③ 入退所状況

就労継続支援

	新卒	施設移動	在宅	企業等	その他	合計
新規利用者						0
退所利用者		1			2	3

就労移行支援

	新卒	施設移動	在宅	企業等	その他 (アセス)	合計
新規利用者	1				25	26
退所利用者		1		1	25	27

④ 通所方法 (令和2年3月末現在)

	自力通所 (家族送迎含)	送迎車利用	公共交通機関+送迎車	合計
就労継続支援	8	21		29
就労移行支援	3			3

4、作業収入・工賃支給

①令和元年度作業種目別 (取引企業) 実績表

単位 円

受注先	年間収入	昨年度	備考
セルプ弥生	827,448	704,889	
新晃空調	401,243	347,153	
サトミ紙工	742,248	956,207	
電研社	851,710	1,211,328	
山田養蜂場	15,000	18,000	
ビーハッピー	581,932	679,592	
津山医研 (MDS)	341,800	325,600	
ノバフォーム	519,490	419,180	
キゾウ	195,529	207,854	
アソシエ	0	142,634	
元旦ビューティ	69,124	349,414	
テナント運営	163,252	96,450	

調理作業	3,124,800	2,473,380	内材料費¥1,512,367
出店収入	327,895	703,861	内材料費¥389,826 ごんごまつり、農福マルシェ
手工芸品	238,960	172,011	内材料費¥55,966
日揮株式会社	0	222,320	
日本植生	404,874	25,142	
奥津風の会	46,400	0	
その他作業	473,090	496,003	カフェ、草刈り作業 材料費¥123,971
合計	9,324,795	9,551,018	前年比 226,223 円減額

②令和元年度B型利用者平均工賃 時間給 232 円 (平均月額 21,825 円)

令和元年度就労移行支援利用者訓練手当 平均月額 14,838 円

5、職員研修実施状況

外部研修受講 39名 (延べ人数)

内部研修実施 介護技術研修、虐待防止研修、防災学習、感染症対策研修 等

6、地域・関係機関との連携

① 家族：保護者会

② 地域：勝部地域清掃、城東むかしまち、ごんごまつり、商工会議所バザー参加

③ 実習生・ボランティア : 実習生 美作大学より3名
夏のボランティア 中道中学校など3名

令和元年度 さくらワークヒルズ 行事

令和元年

4月12日(金)	4月レクリエーション(お花見会)
19日(金)	春の防災訓練
随時	誕生日会
5月15日(水)	ふらっとカフェ
15日(水)	5月レクリエーション(神戸動物王国・明太子パーク)
25日(土)	ゆるふわカフェ(親の会)
30日(木)	共栄会合同職員会議
随時	誕生日会
6月2日(日)	ふれあいスポーツ大会、勝部清掃
15日(土)	保護者会・ふくふくバザー
24日(月)~7月3日(水)	利用者健康診断(小畑醫院)
29日(土)	ゆるふわカフェ(親の会)
随時	誕生日会
7月7日(日)	津山親の会イベント
18日(木)	イーストランド出店
26日(金)	7月レクリエーション(共栄会合同納涼祭)
随時	誕生日会
8月3日(土)~4日(日)	ごんご祭り出店
10日(土)~15日(木)	お盆休み
19日(月)~23日(金)	美作大学実習生受入(1名)
30日(金)	支援学校先生施設見学
随時	誕生日会
9月11日(水)	信金ビジネス交流会参加
13日(土)	9月レクリエーション(ボウリング大会)
18日(水)	ふらっとカフェ
26日(土)~27日(日)	農福マルシェ出店
随時	誕生日会
10月4日(金)	赤い羽根共同募金街頭募金活動
13日(日)	ふれあい村
18日(金)	企業集団面接会
26日(土)~27日(日)	農福マルシェ岡山出店

随 時

誕生日会

11月3日(日)

城東むかし町出店

13日(木)

玉ねぎ植え付け

20日(水)

11月レクリエーション(湯郷西野屋・オルゴール夢館)

20日(水)

ふらっとカフェ

20日(水)

秋の防災訓練

30日(土)

ふくわらい工房誕生祭

随 時

誕生日会

12月6日(金)

津山商工会イベント出店(津山商工会前)

12月9日(月)~13日(金)

ふれあい作品展出店(津山市役所)

13日(金)

12月レクリエーション(クリスマス会)

28日(土)~1月5日(日)

年末年始休業

随 時

誕生日会

令和2年

1月6日(月)

仕事始め・1月レク(新年会)

15日(水)

とんど祭り

随 時

誕生日会

2月3日(月)

2月レクリエーション(節分会)

19日(水)

ふらっとカフェ

22日(土)

ゆるふわカフェ

24日(月)

津山親の会イベント

随 時

誕生日会

3月27日(金)

3月レクリエーション(いちごパフェ作り)

随 時

誕生日会

IV あさひ園

1、概要

令和2年3月末時点で、昨年同様に利用者数は21名となっております。利用者の高齢化に伴い、健康状態への配慮が必要となっており、毎日の利用が困難な方が増えてきました。今後も誕生時支援学校からの情報収集や鏡野町・相談支援事業所との連携などを経ての利用者確保に向けてグループ全体で取り組み、若い方の利用促進に努めます。

年度終盤は新型コロナ感染予防対策として、三施設で対策本部を立ち上げ、きめ細かな感染症対策を実行しました。今後も引き続き三密を無くすように心がけ、利用の仕方を考えることやその時の状況に応じて出来る対策を実践し、気を緩めることなく継続させます。

作業に関して、安全・健康・体調を優先しながら前年度並みの工賃を確保しました。

自主生産のピオーネについては、植え付けた苗二本が順調に生育しています。受注作業について次年度は新型コロナウイルスの影響が懸念されますが、他施設と協力して作業量の確保に努めます。

利用者支援に関して、生活面への支援が必要な方が増加傾向にあります。今後も気軽に相談してもらえ環境作りに努め、利用者一人一人がよりよい生活を送り、働く喜びを持つことを実現すべく職員一丸となって支援に努めます。

2、職員配置

	管理者	サービス管理責任者	支援員	調理員
就労継続支援	1	1	職業指導員2、生活支援員1、工賃達成指導員1	1

【事業所運営の重点事項】

- ① 地域に根差した事業所を目指し、近隣地域の美化運動の他、鏡野町で開催される鏡野町産業まつりに参加しました。
- ② 個別支援計画の充実を図るために多方面の支援者(相談支援事業所・県民局・市役所・役場・訪問介護事業所・法律事務所等)、家族、キーパーソンとなる方との情報交換を密にして対応しました。
- ③ 利用者の意思を尊重し、本人の意思とする事への聞き取りに努め、生活・作業の質の向上を目指しました。
- ④ 職員の資質向上を目的として各種研修に参加しました。特に鏡野町内での研修には積極的に参加し、地域との連携作りに取り組みました。所内単独では、新人職員への技術講習など利用者を交えての研修を行いました。
- ⑤ 多種類の作業を受注することで、利用者個々の適性に合った作業を提供し、工賃向上に繋げました。

3、利用者受入状況

- ① 利用者状況(令和2年3月末日現在)

障害程度区分	6	5	4	3	2	1	なし	合計
	平均年齢 49.6 歳							21
男性			1	2	1	1	7	12
女性					2		7	9

② 利用状況（0日/月の利用者を除く）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
定員	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
在籍	21	21	20	21	20	20	20	20	20	21	21	21	
開所日数	22	22	22	23	20	21	22	22	21	21	20	22	258
延べ利用者	393	368	366	378	319	331	340	357	353	349	331	365	4,250
稼働率 (%)	89	83	83	82	79	78	77	81	84	84	82	82	82
利用率 (%)	85	79	83	78	79	78	77	81	84	79	78	79	80

稼働率...延べ利用者 ÷ (開所日数×定員) 利用率...延べ利用者 ÷ (開所日数×在籍)

③ 入退所状況

就労継続支援

	新卒	施設移動	在宅	企業等	その他	合計
新規利用者					1	1
退所利用者					1	1

④ 通所方法（令和2年3月末現在）

自力通所（家族送迎含）	送迎車利用	公共交通機関＋送迎車	合計
8	13		21

4、作業収入・工賃支給

①令和元年度作業種目別（取引企業）実績表

単位 円

受注先	年間収入	昨年度	備考
向陽産業	1,944,264	2,335,027	
樽井食品包装	118,041	146,556	
ノバフォーム	181,157	128,619	
津山化成	139,250	171,240	
中元クリーニング	21,647	19,328	
アソシエ工業	673,999	616,164	
ブドウ作業	566,100	536,200	内材料費 ¥92,870
調理事業	2,017,520	1,891,200	内材料費 ¥1,011,674
タオル包装作業	216,770	213,600	内材料費 ¥160,500
その他	1,496,767	998,130	元旦ビューティー¥1,022,693、風の会¥352,576、 イベント等¥121,428、受取利息¥70 内材料費¥34,829
合計	7,375,515	7,056,064	前年比¥319,451 増額

②令和元年度利用者平均工賃 時間給 258 円 （平均月額 26,642 円）

5、職員研修実施状況

外部研修受講 9名（感染症研修1名、虐待防止・権利擁護研修2名、工賃向上研修1名、サービス管理責任者更新研修1名、クレーム対応研修1名、「精神障害者」基礎学研修1名、発達障害対応力向上研修1名、社会福祉事業経営者会議1名）

内部研修実施 障害者虐待禁止、感染症対策、防災学習、介護技術

6、地域・関係機関との連携

① 家族交流 : 合同納涼祭、クリスマス会

② 地域交流 : あさひ園周辺美化運動（草刈り）、鏡野町産業まつり、東苫田文化祭参加

令和元年度 あさひ園行事

平成31年

- 4月5日(金) 4月レクリエーション(お花見会)
12日(金) 春の防災訓練

令和1年

- 5月30日(木) 職員研修(より良い職員会議の在り方について)
- 6月7日(金) 春のレクリエーション(梅田グランド花月等)
10~14日(月~金) 利用者健康診断
18日(火) 医療・介護保険・社会福祉事業経営者会議
- 7月1日(月) 工賃向上セミナー
7日(日) 手をつなぐ親の会ジュース販売
26日(金) 共栄会合同納涼祭
- 8月3~4日(土~(日)) ごんご祭り出店
13~15日(火~木) お盆休み
- 9月2日・3日(月・火) ぶどう収穫
8日(日) 鏡野町産業祭り
20日(金) クレーム対応研修
- 10月27日(日) 東苫田文化祭
- 11月1日(金) 秋のレクリエーション(ボーリング・久米の里・津山まなびの鉄道館)
8日(金) 権利擁護に関する研修会
18日(月) サービス管理責任者更新研修
20日(木) 秋の防災訓練・防災講話
20日(木) 合同職員会議
- 12月4日(木) 感染症予防研修
5日(金) ふれあい作品展
14日(土) クリスマス会
28日~1月5日(土~日) 冬季休業

令和2年

- 1月6日(月) 仕事始め 1月レクリエーション(初詣:久田神社参拝)
6日(月) 共栄会研修(感染予防)
10日(金) 権利擁護に関する研修会
14日(火) 地域青年会 清掃ボランティア受入れ
- 2月8日(土) 岡山県かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会
13日(木) 基礎学研修「精神障害者」

